

# 環境 だより

## もったいないとごみ減量

食べものに、もったいないを、もういちど。

日本の食品ロス（平成26年度）は、世界全体の食料援助量の約2倍に相当

日本の食品ロス

年間約  
621万t

家庭から排出される量

年間約  
282万t

国民1人当り年間 22.2 kg

大口町の  
人口(24,061人)で  
計算すると年間534 t

大口町から可燃ごみの焼却場  
(江南丹羽環境管理組合美化セ  
ンター)に搬入される可燃ごみ  
搬入量(年間3,312 t)に占め  
る割合は約16%です。



問合せ先  
環境経済課

☎ 95-1613

一人ひとりが日ごろから「もったいない」を  
心掛けましょう。

- 冷蔵庫・家庭内の在庫管理 ● 計画的な買い物
- 食べ切り、使い切り、期限表示の理解など、食品を無駄にしない。



生ごみ類の約68%は水分です。  
水切りを十分おこなっていただくと、  
生ごみの減量に大変効果的です。

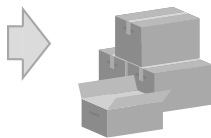


## 環境への負荷を減らしましょう

燃えるごみは、全て可燃ごみとして出すのではなく、皆さん  
で分別し、リサイクルしていただくことで、最終処分場の延命  
化に繋がり、環境への負荷が軽減されます。

江南丹羽環境管理組合美化セン  
ターに搬入される可燃ごみの中  
には、雑紙が多く混入しています。  
これらを分別して地区の資源・不燃  
ごみ回収日、または、資源リサイ  
クルセンターに出すことで、ごみ  
の減量が図れ、古紙やウエス(雑巾  
等)に再利用されます。

再利用



再利用



家庭から出た剪定枝や草等に  
つきましても、有機資源保管所  
に出していただくことによりご  
みの減量が図れ、保管所に搬入  
された資源はチップ化し、土壌  
改良材やマルチング(根覆い材)  
として再利用されます。

## スズメバチ

町内に営巣しているスズメバチ類の巣を  
駆除された方に、補助金を交付します。必  
ず町の職員による現場の確認を受けてか  
ら、専門業者に駆除を依頼してください。  
詳しくは、大口町のホームページをご覧下  
さい。

[http://www.town.oguchi.aichi.jp/  
secure/7627/235.pdf](http://www.town.oguchi.aichi.jp/secure/7627/235.pdf)

